

令和4年度 運営指導の際に

印象に残った良い取り組み事例

よくお声を頂戴する『他の施設や事業所では、どのような好事例があるのか?』、ほんの一部をご紹介します。

雰囲気づくりのための取り組み

- 七夕の笹飾りやクリスマスツリーなど月ごとのイベントを大切にした手作り感あふれるリビングで、楽しい雰囲気の中、入所者が和気あいあいと過ごしていました。
- 初詣を見合わせた事業所で、リビングに鳥居や絵馬などの飾りつけをして、利用者に初詣気分を味わってもらえるよう工夫がなされていました。

食事を工夫するための取り組み

- 毎月、入所者の出身地にちなんだイベント「郷土食の日」を実施して、入所者に故郷を懐かしんでもらえるよう、献立に工夫を凝らしていました。
- お品書きに季節感を盛り込んだり、ランチョンマットを使用するなど、食の楽しみを大切にされた取り組みがなされていました。

マニュアル・指針を充実させるための取り組み

- 現場の看護職員や介護職員の意見を取り入れながら、項目ごとに施設の実態に則した実用的なマニュアル作りに取り組んでいました。
- 制度の改正などの最新情報をもとに、事故発生防止や感染症・食中毒予防の指針の内容が、毎年のように改訂されていました。

虐待防止のための取り組み

- 日々の介助が乱暴になっていないか、利用者に対してなれなれしい言葉遣いになっていないかなど、自らの接遇を振り返るためのアンケートを全職員に定期的実施して、不適切ケアの防止に努めていました。

ご紹介した事例が、日々の運営の参考にさせていただければ幸いです。

